

2019年9月 近鉄百貨店 売上速報

店舗別売上高対前年増減率(%)

	9月	
	売上高 ※1	(参考) 取扱高 ベース売上高 ※2
<b>あべのハルカス近鉄本店単独</b> (あべのハルカス近鉄本店 Hoop 等を含む)	36.3 (35.4)	34.9
上本町店	21.6	22.8
東大阪店	8.9	9.1
奈良店	26.4	26.5
橿原店	12.7	13.2
生駒店	16.4	22.4
和歌山店	18.7	18.8
草津店	3.0	4.5
四日市店	18.1	23.7
名古屋店 (近鉄パッセ)	3.3	4.5
合計	25.9	26.1

※数値は速報値のため、確定値とは誤差が生じることがあります

※1 百貨店部分の売上高と専門店部分の賃貸収入を合計した売上高

※2 百貨店部分の売上高と専門店部分の取扱高を合計し売上高

【あべのハルカス近鉄本店の概況】

9月は、2階婦人洋品売場を中心にリニューアルオープンし、関連イベントの集客効果や、「近鉄リサイクルキャンペーン」の実施、「近鉄百貨店アプリ」導入等の販促効果により大勢のお客様で賑わい、全館の入店客数は15.3%増となりました。新規10ブランドを導入した化粧品やバック等婦人洋品売場をはじめ、全部門において好調に推移した結果、売上高は36.3%増となり6ヶ月連続で前年実績を上回りました。

中旬以降は、増税前の駆け込み需要の効果も見られ、時計、呉服、宝飾等の高額品や、家具家庭用品、ランドセルが売上を大きく伸ばしました。

免税売上については、対前年約27%増となりました。